

写真資料



くまがいくんろう
熊谷薫郎 資料 『明治12年 琉球藩処分官一行』
【資料コード：T00021952B】

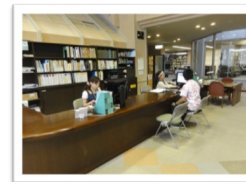
熊谷薫郎：琉球における廃藩置県を実施するため訪れた琉球処分官一行の一人、内務六等属であった。
列右から二番目が同氏である。前列中央が松田道之内務大書記官。
写真はご子孫である熊谷次郎氏より寄贈された。

PATH FINDERとは？

パスファインダーは「道案内」を意味します。
ある特定のトピック（主題）や資料群に関する情報を分かりやすくまとめたツールです。

《パスファインダー一覧》

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 飲食店マップ | 16. 立法院会議録 |
| 2. 地籍調査 関係資料 | 17. 軽便鉄道 |
| 3. 家譜 | 18. 沖縄移民 関係資料 |
| 4. 市内バス案内 | 19. 宮森小学校ジェット機墜落事故 |
| 5. 新聞資料 | 20. アーカイブズと著作権 |
| 6. 軍雇用員カード | 21. 沖縄国際海洋博覧会関係資料 |
| 7. 空中写真 | 22. 毒ガス移送 関係資料 |
| 8. 写真資料 | 23. 10.10 空襲 |
| 9. 沖縄戦 関係資料 | 24. 見学受付 |
| 10. 閲覧室へようこそ | 25. 資料検索のコツ |
| 11. はじめての公文書館 | 26. 通貨交換 |
| 12. 小・中学生の皆さまへ | |
| 13. 米国収集資料 | |
| 14. USCAR 文書 | (令和 5 年 4 月 30 日現在) |
| 15. 対米国民政府往復文書 | |



くわしいことは
閲覧スタッフまで♪



沖縄県公文書館 閲覧室
[9:00-17:00 休館日:月曜・祝日]
※閲覧申請の受付は16:30迄

〒901-1105
沖縄県南風原町字新川148-3

TEL :098-888-3871
FAX :098-888-3874
Email :reference@archives.pref.okinawa.jp

写真が語る沖縄 ON THE WEB

米軍や米国民政府（USCAR）が撮影した戦中・戦後の写真及び琉球政府が撮影した復帰前の写真約6万枚以上がデジタル化されて館内やホームページで公開されています。

米国収集写真

沖縄戦中に、陸軍、陸軍航空部隊（のち空軍として独立）、海軍、海兵隊、沿岸警備隊などが撮影した写真が約1万枚あります。また、戦後に陸軍やUSCAR広報局が撮影した写真が約1万枚あります。両者合わせて22,131枚の写真が公開されています。

琉球政府・沖縄県撮影写真

琉球政府総務局広報課及び農林局移住課が撮影した写真が42,391枚あります。また、沖縄県総務部広報課が撮影した写真が1116枚あります。

複写方法について

- 「資料コード」「アルバム名」「写真番号」を控えてから、複写申請書を提出ください。
- ノートパソコンを持参すれば無料で複写できます。
- パソコンを持参できない場合、業者依頼することもできます。（有料）

写真が語る沖縄 ON THE ALBUMS

当館のホームページに登載されていない写真類がまだたくさんあることをご存じでしたか？ その数なんと1万6千枚。ここでは、その概要を紹介します。

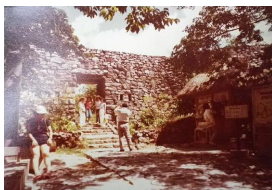
1. 海外からの寄贈写真

寄贈等により海外の方々から収集した写真は、610件、7,600枚以上にのぼります。海を渡り、再び沖縄に戻ってきた貴重な写真です。

わかわけいせい

- **湧川清栄 (1908-1991)** 数量：1,200枚以上

今帰仁村字勢理客生まれ。ハワイタイムス編集局長、日本総領事館顧問を歴任。戦後は「沖縄救済更生会」の代表を務め、琉球大学設立など沖縄復興に貢献した。1946年に発表した“The Japanese Farm-Tenancy System”（日本の小作制度）など、著書の執筆用に集められた人物、風景の写真が多い。



(資料コード：0000050098)

ひがたるう

- **比嘉太郎 (1916-1984)** 数量：1,300枚以上

ハワイ生まれの二世。沖縄戦では通訳兵として壕内の人びとに投降するよう説得にあたった。戦後は沖縄救済運動に携わり、日系人の権利獲得問題にも大きな関心を寄せた。資料全体としては沖縄戦及び戦後の救済運動に関するもの、移民史、日系人の権利に関するものが多い。

ジョージ H カー

- **George H. Kerr (1911-1992)** 数量：3,647枚

アメリカの歴史学者。米国民政府の依頼で沖縄の歴史、文化に関する研究を行った。論文や著書『琉球の歴史』（1956年）などに関する調査資料、書簡、写真がある。沖縄に関するもの他、台湾関係の資料も多い。

ウィリアム E ジェンキンス

- **William E. Jenkins (生没年不明)** 数量：731枚



(資料コード：0000086414)

米国の写真家。1947年～1949年の沖縄の風物等を撮影した写真の他、カラスライド、モノクロネガフィルム等がある。

これらの写真はニューヨークで出版された『OKINAWA, Isle of Smiles』（微笑みの島沖縄、1951年）に掲載されたものである。

(★デジタルデータあり)

エドワード O フライマス

- **Edward O. Freimuth (1919-2001)** 数量：400枚以上

米国民政府の総務部長や渉外局長等を歴任。在任中から50年以上にわたって沖縄関連の資料を収集した。帰任後も渡米する沖縄の政府関係者等への協力を積極的に行った。軍政期の沖縄県内の写真・スライドなどがある

トーマス H マーフィン

- **Thomas H. Murfin (1915-2000)** 数量：108枚

戦前、日本語を習得した同氏は、米海軍将校として沖縄の軍政府に赴任、1945年4月に設置された比嘉・島袋収容所の管理にあたった。その後、在沖米国副領事を務めた。在任時の各地の風物写真がある。

2. 国内（沖縄を含む）からの寄贈写真

沖縄を含む国内の方々から寄贈していただいた8,800枚を超える写真資料です。戦前の美しい沖縄の風物や戦後沖縄の諸相をうかがうことができます。

<戦前>

ごみたけし

- **五味武 (1868-1944)** 数量：11枚

1909年沖縄県事務官補に任命され、1914年まで地方課長、県制実施準備委員会委員、中頭郡長等を歴任。第1回県会議の開催、第1回県議会議事の実施や那覇港築港工事等、近代沖縄の政治行政に深く関わった。資料には第一回沖縄県議会議開後の記念写真などがある。



(資料コード：0000065852)

ふなこしぎちん

- **富名腰義珍 (1868-1957)** 数量：20枚

松涛館（しょうとうかん）流空手道の開祖。国内外に初めて沖縄の空手を紹介しその普及につとめた。寄贈資料は空手指導を行った慶応義塾大学での演舞を撮影した映像の他、段位取得者の写真等である。



(資料コード：T00020932B)

いのじろう

- **井野次郎 (1877-1952)** 数量：18枚

第22代沖縄県知事。1930年から4年10ヶ月、沖縄県知事をつとめた。「ソテツ地獄」と呼ばれる疲弊した状況を建て直すため、1931年、県と国による初の振興計画である「沖縄県振興15年計画」を立案した。昭和9年の与那国島視察時の写真などがある。

かわむらただお

- **河村只雄 (1893-1941)** 数量：560枚

社会学者。同志社大学、米シカゴ大学で学ぶ。1936年から5回にわたり南西諸島、台湾の調査を行った。その調査の際撮影した写真（焼失前の首里城や多良間、与那国等）が寄贈された。

ひらのかおる

- **平野薫 (1897-1953)** 数量：11枚

1935年から39年にかけて、沖縄県学務課長・県視学官をつとめた。写真には尚順男爵等、昭和初期の著名人がみられる。

くまさきとしたけ

- **隈崎俊武 (1901-1978)** 数量：16枚

戦前、名護警察署長をつとめた。戦中は島田知事とともに本島南部へ赴いた。なごらん学徒隊、ひめゆり学徒隊などの写真が寄贈された。

こばやしじゆん

- **小林純 (1909-2001)** 数量：1,949枚

1930年代、農林省の技師として鉱物資源調査のため南西諸島を訪れた。写真には沖縄本島、宮古島、尖閣諸島の風物が収められている。シリーズ名は「南西諸島鉱物資源調査写真」。

(※複写・出版・放映等の使用は沖縄テレビ報道推進部長の許可が必要)

<戦後>

みやぎそう

- **宮城聰 [本名：宮城久輝] (1892-1991)** 数量：407枚

総合雑誌『改造』の編集記者を経て、作家里見弴に師事。戦後は帰郷し、新聞等に作品を発表した。『沖縄県史』編集事業の一環である、住民の戦争体験の聞き取りに参加し、そのときの証言記録（音声）資料や『沖縄県史』の原稿等が写真とともに寄贈された。

あさとつみちよ

- **安里積千代 (1903-1986)** 数量：71枚

八重山群島知事を経て立法院議員となる。1958年には社大党委員長に選出され、復帰運動に尽力した。寄贈写真は主に政治活動に関連するものである。

(※一部複写制限あり)

きしあきまさ

- **岸秋正 (1917-1995)** 数量：120枚以上

大東糖業株式会社に勤務する傍ら、1万1千点以上に及ぶ沖縄関係の資料を収集。近世から現代までの古典籍、雑誌や、義父であり「世界の牡蠣王」と呼ばれた宮城新昌関係資料、古地図等、幅広い分野を網羅し、質の高い資料として評価されている。

てるやえいち

- **照屋栄一 (1932-2002)** 数量：560枚以上

元琉球政府、沖縄県職員。文書学専攻勤務時代から収集した資料をもとに『沖縄行政機構変遷史』（1984年）を執筆、出版した。写真はこの編集に使用したものが多く。

みやぎえつじろう

- **宮城悦二郎 (1932-2004)**

数量：4,337枚
戦後、星条旗新聞 (Stars & Stripes) の記者を経て琉球大学教授、沖縄県公文書館館長（第2代）をつとめた。寄贈写真は記者時代、米国民治下にあった沖縄の諸相を伝えるものが多い。

(★デジタルデータあり)

(資料コード：0000033456)

